

## 眼科

大鳥安正

大阪の中心に位置していることから、近畿圏における主要な基幹病院として病診連携・病病連携の重要性を認識し、紹介元と緊密に連絡を取るようしており、特に緑内障・網膜硝子体疾患においては多くの難治性疾患を受け入れ、最終病院として機能しています。各医員は白内障以外に専門分野を標榜しており、情報収集も怠らず、最新で質の高い医療を提供することを心がけています。また、厚生労働省の政策医療感覚器ネットワーク機関としても全国の多施設共同研究に参加しています。

平成 26 年 4 月から 27 年 3 月の眼科における総手術件数は総計 1582 件でした。

**白内障：**白内障手術件数は最も多く、平成 26 年度の白内障単独手術件数は 1059 件（1 泊入院 278 件）でした。入院は片眼 3 泊 4 日、両眼約 9 日間の通常入院のほか、1 泊 2 日入院も選択可能です。白内障手術の待ち期間は平均 1 か月程度です。**緑内障：**原発開放隅角緑内障は薬物療法が第一選択ですが、薬物療法で眼圧下降が十分でない場合には外科的治療（線維柱帯切除術が主流、発達緑内障やステロイド緑内障には線維柱帯切開術を選択、平成 26 年度の緑内障手術件数は 210 件）を行っています。ステンレス製ミニシャンツェであるエキस्प्रेसも導入しています。また、難治な血管新生緑内障に対しても積極的にアバスタチン併用線維柱帯切除術を行っています。隅角検査のみならず超音波生体顕微鏡、前眼部光干渉断層計などを用いることで、閉塞隅角緑内障の診断・治療に役立っています。**網膜・硝子体手術：**増殖糖尿病網膜症、増殖硝子体網膜症、網膜剥離、黄斑部手術などを中心に積極的に行っています。平成 26 年度には硝子体手術 256 件、強膜内陥術 8 件が行われ、網膜剥離症例では症例に応じて初診当日入院・当日手術も行っています。硝子体手術は 25 ゲージシステムによる低侵襲硝子体手術を実施し良好な成績を得ています。手術加療だけでなく、加齢黄斑変性、網膜静脈分枝閉塞症などに対する抗 Vascular Endothelial Growth Factor (VEGF) 抗体の硝子体内注射も積極的に行っています。**その他（眼形成・翼状片など）：**眼瞼下垂手術、眼瞼内反症手術、翼状片手術など 49 件の手術が行われました。眼部悪性腫瘍は当院の形成外科と連携しております。**HIV/AIDS：**当院は HIV/AIDS 先端医療開発センターであるため、免疫・感染症内科との連携によりサイトメガロウイルス網膜炎などの AIDS 眼合併症の治療を多数行っています。**角膜：**角膜疾患としては、ドライアイの症例が多く集まり、症状に応じて涙点プラグ挿入、涙点閉鎖を行います。重症例には薬剤部の協力を得て、自己血清点眼薬を自家調整し処方することで良好な成績を得ています。また、他の医療機関で難治性となった薬剤耐性菌感染症やアcantアメーバー角膜炎等の角膜感染症の治療に関しても薬剤部の協力を得て、自家調整点眼薬を処方することで良好な成績を得ています。

【2014 年度研究発表業績】

A-0

Fuchihata M, Maeda N, Toda R, Koh S, Fujikado T, Nishida K. Characteristics of corneal topographic and pachymetric patterns in patients with pellucid marginal corneal degeneration. Jpn J Ophthalmol. 2014 Mar;58(2):131-8. (2014 年 5 月)

A-1

大鳥安正: 緑内障 線維柱帯切除術、オペナーシング 2015 年臨時増刊、下村嘉一、160-170、メディカ出版、大阪、2015 年 2 月.

大鳥安正: 緑内障 線維柱帯切開術、オペナーシング 2015 年臨時増刊、下村嘉一、171-180、メディカ出版、大阪、2015 年 2 月.

大鳥安正: トラベクロトミーで Schlemm 管を見つけるコツを教えてください、(臨時増刊、眼科診療のエッセンス Q&A) あたらしい眼科 31: 62-63、メディカル葵出版、東京、2014 年 12 月.

大鳥安正: 隅角鏡検査の基本と応用、その変法、All About 原発閉塞隅角緑内障、沢口昭一・谷原秀信、119-127、医学書院、東京、2014 年 4 月.

大鳥安正: Scheimpflug カメラ、All About 原発閉塞隅角緑内障、沢口昭一・谷原秀信、128-129、医学書院、東京、2014 年 4 月.

大鳥安正: 視神経乳頭所見の取り方、緑内障診療クローズアップ、木内良明、64-67、MEDICAL VIEW、東京、2014 年 4 月.

大鳥安正: 鑑別を要する乳頭所見、緑内障診療クローズアップ、木内良明、68-69、MEDICAL VIEW、東京、2014 年 4 月.

A-2

山本拓広、瓶井資弘: タンポナーデ、網膜剥離と極小切開硝子体手術、眼科臨床エキスパート、302-311、寺崎浩子・吉村長久、医学書院、東京、2015 年 3 月

山本拓広、瓶井資弘: 組織プラスミノゲンアクチベータ (tPA) の使い方、網膜硝子体手術の特殊なデバイスの使い方、眼科手術 vol.27、204-210、大谷倫裕 他、2014 年 4

月

淵端 睦、前田直之：バイオメカニクス/Corvis®、専門医のための眼科診療クオリファイ 24 前眼部の画像診断、大鹿哲郎・大橋裕一、127-130、中山書店、東京、2014 年 10 月

山本拓広、瓶井資弘：裂孔原性網膜剥離の治療について教えてください、臨時増刊、眼科診療のエッセンス Q&A、あたらしい眼科 31:108-109、メディカル葵出版、東京、2014 年 12 月

A-3

大鳥安正：高齢者の緑内障レーザー治療 MB OCULL 17 : P.43-48、2014 年 8 月

A-4

大鳥安正：緑内障手術に関する新たな話題（学術特集 緑内障を知る）、日本医事新報 4729 : P.30-35、2014 年 12 月

B-2

Fuchihata M, Maeda N, Ueki R, Fujikado T, Nishida K. Comparison of Corneal Biomechanical Properties in Normal and Keratoconic Eyes with Dynamic Scheimpflug Analyzer. World Ophthalmology Congress of the international council of ophthalmology 2014, Tokyo, Japan, 2014 年 4 月

B-3 (

大鳥安正：緑内障みんなはどう考える？どないする？手術のタイミング、第 68 回日本臨床眼科学会ランチョンセミナー、兵庫、2014 年 11 月

大鳥安正：エキスプレス併用濾過手術、アップデート、第 68 回日本臨床眼科学会イブニングセミナー、兵庫、2014 年 11 月

B-4

多田明日美、岩橋千春、中井慶、南場研一、岡田アナベルあやめ、高瀬博、後藤浩、蕪城俊克、水木信久、安積淳、園田康平、武田篤信、大黒伸行：結核性ぶどう膜炎の臨床像および治療予後の検討、第 48 回日本眼炎症学会、東京、2014 年 7 月

北村成司、林明日美、三浦聡子、淵端 睦、山本拓広、山田さつき、松田 理、數尾久美子、大鳥安正：エキスプレス併用濾過手術と線維柱帯切除術の術後眼圧比較、第 25 回

日本緑内障学会、大阪、2014年9月

三浦聡子、北村成司、林明日美、淵端 睦、山本拓広、山田さつき、松田 理、數尾久美子、大鳥安正：強膜弁直上から房水漏出を来たし濾過胞再建術が困難であった1症例、第25回日本緑内障学会、大阪、2014年9月

北村成司、林明日美、三浦聡子、淵端 睦、山本拓広、山田さつき、松田 理、數尾久美子、大鳥安正：過去1年間に発症した急性緑内障発作の原因および対処法の検討、第68回臨床眼科学会、神戸2014年11月

三浦聡子、北村成司、林明日美、淵端 睦、山本拓広、山田さつき、松田 理、數尾久美子、大鳥安正：外科的治療を行った真性小眼球症に伴う続発閉塞隅角緑内障の2症例、第68回日本臨床眼科学会、兵庫、2014年11月

淵端 睦、大鳥安正、北村成司、多田明日美、三浦聡子、山田さつき、松田 理、數尾久美子：偽水晶体眼の悪性緑内障に対する前部硝子体切除の有用性、第68回日本臨床眼科学会、兵庫、2014年11月

松田 理、建林美佐子、北村成司、多田明日美、三浦聡子、淵端 睦、山本拓広、山田さつき、數尾久美子、大鳥安正：朝顔症候群に伴う網膜剥離に硝子体手術を施行し良好な経過を得た1例、第68回日本臨床眼科学会、兵庫、2014年11月

山本拓広、大鳥安正：IOL前房内操作を伴わないIOL強膜内固定術、第38回眼科手術学会学術総会、京都、2015年1月

## B-5

大鳥安正：緑内障早期診断のポイントと治療導入について、北地区眼科病診連携の会、大阪、2014年5月

大鳥安正：緑内障長期管理のポイント、第3回熊本県眼科医療を考える会、熊本、2014年5月

三浦聡子：急性緑内障発作で発見された真性小眼球症の一例 ～あなたなら、どうする？～、第45回PACGs、大阪、2014年5月

大鳥安正：緑内障長期管理のポイント、緑内障アップデートセミナー in 明石、兵庫、2014年6月

松田 理：大阪医療センターでの血管新生緑内障の治療方針、第7回中央区勉強会、大阪、2014年6月

大鳥安正：緑内障アップデート：濾過手術の選択、第84回九州眼科学会、モーニングセミナー、久留米、2014年6月

大鳥安正：OCTを併用する眼底読影の実際、尼崎伊丹緑内障眼底読影勉強会Ⅲ、兵庫、2014年7月

大鳥安正：濾過手術の選択：トラベキュlectミー vs EX-PRESS® 第2回アルコンエクスプレスセミナー、大阪、2014年7月

大鳥安正：緑内障症例検討：正しい診断力と鋭い断行力を養う、第3回OTCの会、大阪、2014年11月

大鳥安正：出張！関西緑内障道場：閉塞隅角眼をどうする？ 第13回緑内障3K（棧携）セミナー、京都、2015年2月

三浦聡子：OCTを超える？眼底写真の威力、ONH meeting、大阪、2015年3月

#### B-6

山本拓広、北村成司、多田明日美、三浦聡子、湊端睦、山田さつき、松田理、數尾久美子、大鳥安正：IOL前房内操作を伴わないIOL強膜内固定術、第401回大阪眼科集談会、大阪、2014年8月

山本拓広：IOL脱臼に対するIOL強膜内固定術、眼科small meeting、大阪、2015年2月

山本拓広、北村成司、多田明日美、三浦聡子、湊端睦、山田さつき、松田理、數尾久美子、大鳥安正：IOL脱臼に対するIOL前房内操作を伴わないIOL強膜内固定術、OCC、大阪、2015年3月

#### B-8

大鳥安正：緑内障といわれたけど・・・どういう病気？、第25回日本緑内障学会、市民講座、2014年9月

大鳥安正、狩野 廉、金森章泰、植木麻理、森 和彦：関西緑内障道場：チューブシャン

と手術導入のポイント、第 68 回日本臨床眼科学会インストラクションコース、兵庫、2014 年 11 月

大鳥安正：緑内障：富山大学医学部 3 回生学生講義、富山、2015 年 1 月

狩野廉、大鳥安正、金森章泰、植木麻理、森和彦：徹底討論!：チューブシャント手術の功罪とその適応を考える、第 38 回日本眼科手術学会総会インストラクションコース、京都、2015 年 1 月

三浦聡子：緑内障の診断～光干渉断層計を用いた早期緑内障診断の実際～、第 34 回法円坂地域医療フォーラム、大阪、2015 年 2 月

大鳥安正：緑内障治療の現状と将来～薬物治療からインプラントを用いたチューブシャント手術まで～、第 34 回法円坂地域医療フォーラム、大阪、2015 年 2 月

山田さつき：加齢黄斑変性の診断、第 34 回法円坂地域医療フォーラム、大阪、2015 年 2 月

松田 理：加齢黄斑変性治療の現状と将来：抗 VEGF 治療から iPS 細胞を用いた最先端治療まで、第 34 回法円坂地域医療フォーラム、大阪、2015 年 2 月

B-9

大鳥安正：緑内障 WEB カンファ～診断と治療：悩みの相談室～、アルコン WEB カンファレンス、大阪、2015 年 3 月